

# 地域内フィーダー系統確保維持事業認定申請について

国の地域公共交通確保維持改善事業費補助金から補助を受けるためには、協議会の議論を経て計画を作成する必要があるため、協議をお願いするものです。

## 1 補助申請の目的

幹線に接続する支線の維持確保を図るため、国の補助事業に申請する。

## 2 対象路線

### ◆国仲・金丸線（9年目）

平成26年4月から従前の「国仲線」と「金丸線」を主に佐渡総合病院への交通手段として整理統合し運行を開始。

引き続き佐渡総合病院への通院需要の取り込みのため利用周知に取り組む。

《利用目標達成に向けた取組》

「病院乗り入れ便」チラシ作成、全戸配布による周知  
(公共交通利用促進事業として実施)

### ◆宿根木線（8年目）

小木半島における生活交通路線であり、小木港佐渡汽船と接続し、航路利用者の二次交通として利用される路線。平成27年4月から終点「沢崎」をこれまで路線が無かった「江積」まで延伸や太鼓体験交流館を迂回するよう路線を見直し運行を開始。

「小木ー直江津航路」海上時化等の際の路線バスとの接続について、スムーズな接続となるよう事業者間の連絡体制の確保に取り組む。

《利用目標達成に向けた取組》

自転車利用者を対象とした自転車積載ラックバスの運行  
デマンド交通を含めた複合的な運行による調査・検討

## 3 申請概要

◆運行事業者 : 新潟交通佐渡株式会社

◆補助対象路線 : 国仲・金丸線（佐和田～新穂・畑野～佐和田）  
宿根木線①（羽茂～小木～江積）  
宿根木線②（小木～江積）

◆補助対象期間 : 令和4年10月1日～令和5年9月30日

◇（参考）令和3年度実績

	国補助金	市補助金	利用目標	利用者数
国仲・金丸線	3,871千円	3,613千円	路線全体の利用者 年間20,000人	17,011人
宿根木線①	1,886.5千円	1,787千円	路線全体の利用者 年間7,000人	3,519人
宿根木線②	3,039.5千円	2,872千円		
計	8,797千円	8,272千円		